



2025年4月11日

各 位

会 社 名 JALCO ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田辺 順一  
(東証スタンダード・コード 6625)  
問合せ先 管理本部長 櫻井 義郎  
電 話 03-3274-5240

## 賃貸用不動産の保有目的の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり当社連結子会社である株式会社ジャルコ（以下、「ジャルコ」と記載します。）が、賃貸用不動産の保有目的の変更を決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 保有目的変更の理由

当社グループは、成長戦略の基本方針の一つとして、長期的に安定収益が見込める優良な賃貸用不動産の取得を推進してまいりました。これらの不動産については、原則として長期保有を基本としつつ、顧客の不利益とならないことを前提に、適宜ポートフォリオの見直しを行い、株主資本の効率的な運用に努めております。

近年では、金利や物価の上昇といったマクロ経済環境の変化を受け、不動産市場における資産戦略にも一層の柔軟性が求められるようになっております。こうした外部環境を踏まえるとともに、アミューズメント業界に関連する不動産事業、貸金事業、M&A コンサルティング事業を当社グループのコア事業として一層強化・推進していく方針のもと、ジャルコが保有する一部の賃貸用不動産について、その保有目的を賃貸用不動産から販売用不動産へ変更することといたしました。

従来は、取得した不動産の出口戦略として外部への売却を主な手段としておりましたが、今後は、優良な不動産をグループ内で長期保有・管理することを目的にファンドを組成し、これを金融商品として活用するスキームの構築も視野に入れ、収益機会の多様化と資産効率の最大化を図ってまいります。

#### 2. 保有目的を変更する賃貸用不動産の概要

- ・所在地 : 千葉県
- ・種類 : 土地
- ・土地面積 : 20,546.04 m<sup>2</sup>

#### 3. 保有目的変更年月日

2025年4月11日

#### 4. 保有目的変更価額について

帳簿価額を予定しております。

#### 5. 今後の見通し

本件は、固定資産から棚卸資産への帳簿価額での変更であることから、2026年3月期の当社グループの連結業績に与える影響は軽微ですが、中長期的に業績向上に資するものと考えております。今後、当該販売用不動産の売却等により、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

(参考)

・2025年4月11日現在 販売用不動産（賃貸収入あり）一覧

No	取得年月日	保有会社	所在地	資産の内容	区分	賃貸先
1	2018年1月	ジャルコ	山口県山口市	土地、建物	販売用	整備工場
2	2019年3月	ジャルコ	青森県青森市	土地、建物	販売用	商業施設
3	2020年2月	ジャルコ	大阪府堺市	土地、建物	販売用	商業施設
4	2020年3月	ジャルコ	千葉県松戸市	土地、建物	販売用	老人ホーム
5	2020年4月	ジャルコ	宮城県大崎市	土地	販売用	商業施設
6	2020年5月	ジャルコ	山口県下関市	土地	販売用	商業施設
7	2021年11月	ジャルコ	秋田県秋田市	土地、建物	販売用	商業施設
8	2022年7月	ジャルコ	北海道札幌市	土地、建物	販売用	商業施設
9	2023年1月	ジャルコ	千葉県松戸市	土地、建物	販売用	アミューズメント施設
10	2023年8月	ジャルコ	千葉県習志野市	土地	販売用	アミューズメント施設
11	2024年6月	ジャルコ	東京都千代田区	土地、建物	販売用	アミューズメント施設
取得価額						22,145百万円

・2025年4月11日現在 仕掛・販売用不動産（賃貸収入なし）一覧

No	取得年月日	保有会社	所在地	資産の内容	区分	用途
1	2018年10月	ジャルコ	埼玉県さいたま市	土地	仕掛 販売用	物流又はデータセンター用地
2	2021年8月	ジャルコ	京都府京都市	土地	販売用	駐車場
3	2022年3月	ジャルコ	千葉県千葉市	土地	販売用	空地
取得価額						1,653百万円

以 上